

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393400060
事業所名	グループホーム かがやき

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	自治会や老人会には、ホーム便りや推進会議の案内状を送付し、関係を築いている。カラオケボランティアや音楽療法等の来所や、地域の中学や高校の体験実習の受け入れが定期的であり、地域交流を深めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	推進会議は同法人のグループホームとの合同で年6回開催され、意見交換の場として交流を深めている。市職員や家族、自治会へ推進会議の案内状を送り、活発な会議へと繋げている。今年度に行った消防署員による講習会では、ホームのみならず地域住民の防災意識を高め、利用者家族からは実情を知り安心が得られたとの意見があった。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	犬山市多種連絡会議に参加し、認知症ケアサポートを題目に地区で取り組み、連携を図っている。市の介護相談員の受け入れがあり、利用者との面談やホームの実情を伝え、周知している。市主催の研修会の情報をもらい、状況に応じて参加を促している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	毎月送付するホーム便りと共に推進会議の案内状を同封し、多くの家族参加へと繋げ、友好関係を深めている。意見箱を設置しているが直接要望を聴く様に努め、何気ない会話から要望を引き出し、ケアプランや支援に反映している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	○	○	○	×	○				